

Okayama Research Park Incubation Center

ORIC NEWS

翔飛

ひし
よう

入居企業紹介 株式会社 J&C カンパニー



【会社概要】

<社名>株式会社 J&C カンパニー

<創業>2015年10月

<中国開発センター>杭州杰安思信息科技有限公司、智大岡山(安徽)信息科技有限公司

<事業内容>

- ・ソフトウェア開発・システム開発
- ・弊社プロダクト・クラウドサービス「つながるワークス」の販売
- ・IT人材育成・DX学校岡山 J&C 校の運営 中国人技術者育成
- ・IT・DX導入・企業経営コンサルティング

弊社は2015年に岡山市で創業し、ソフトウェア開発事業を柱に、中小企業向け経営基盤クラウドサービス事業・IT人材育成事業などを行っております。

ORICにはDX(AI・IOT)製品の開発・研究においてご縁があり入居しています。特徴は高度なIT技術を利用した革新的で高品質、短納期で提供できることです。

また、地元岡山の中小企業活性化のため、2023年よりDX学校J&C校を開校。デジタル化が進む社会において、社内で問題解決ができるIT人材の育成にも力を注いでおります。

— 本号の主な内容 及び ORIC 連絡先 —

入居企業紹介 (株式会社 J&C カンパニー)
(合同会社真庭ネットエンジニアリング)

No.87

飛翔発行元：岡山リサーチパークインキュベーションセンター
〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀 5303
TEL：086-286-9116 E-mail：info@oric.ne.jp

ORIC
OKAYAMA
RESEARCHPARK
INCUBATION
CENTER



ORIC HP

入居企業紹介 株式会社 J&C カンパニー

【10 期目の弊社の現状と今後の取り組み】



弊社は 2024 年より 10 期目に突入しました。柱であるソフトウェア開発事業において、年間約 30 以上のプロジェクト、10 社以上の IT 経営コンサルを実施し、累計プロジェクトは 1000 以上行いました。自社開発のクラウドサービス『つながるワークス』では、単体 6000 ユーザーに日本のみならず中国においても実績を重ねることができました。

今後更に、弊社の価値を向上すべく、地元岡山の中小企業活性化に向けた人材育成にも注力しています。少子高齢化に伴う人手不足が深刻化する中、デジタル技術を活用した業務改善は、有効な解決手段です。しかし、これまでそういった時間やお金を生み出す技術やテクノロジーは、時間とお金をかけられる都心の事業者に偏ってしまうという課題がありました。この課題を解決する手段として、弊社が取り組みを開始したのが IT 人材育成事業です。

【IT 人材育成事業 (DX 学校)】

社内で IT 人材を育成することは、業務の改善・改革を進める上で、最適かつ効果的な施策です。社内の人以上に社内業務に詳しい人はいないからです。高度なデジタルツールが手軽に手に入れられる時代において、これらを扱うだけの知識とスキルを身につけられれば、今まで外部に任せていたことも自社で解決できるようになる等、業務改善と大幅なコスト削減を同時に実現することができます。

<社内に IT 人材がない場合>

ソフトウェア・システム

IT・DX担当者の不在

アナログ・停滞

高コスト

変化の激しい時代における業務改善のボトルネックは社内に IT・DX 担当者がいないことです。

<社内に IT 人材を育成した場合>

ソフトウェア・システム

IT人材育成
(DX学校)

導入・運用・改善

低コスト

弊社が提供する IT 人材育成講座は、DX 化に伴った社内の業務改善に必要な基礎を 3 ヶ月間で習得する伴走タイプの講座です。全国の DX 学校共通のカリキュラムに加え、各受講者様が所属する部署の課題に沿った、弊社独自の人材育成プログラムを提供しております。また、こちらは人材開発支援助成金（リスクリングコース）対象講座ですので（従業員の方であれば実質 ¥82,500（75%助成）+ 賃金助成@960 円/h）事業者様の負担を大幅に軽減することができます。

【今後の展望】

本年弊社は創立 10 周年を迎えます。これまで支えて頂きましたお客様に感謝を申し上げますと共に、より一層お客様視点で積極的な課題解決提案を継続することをお約束します。地方から世界へ羽ばたける時代において、地元岡山企業様と共に世界へ羽ばたいて行くことが弊社の夢です！

株式会社 J&C カンパニー

設立：2015 年 10 月 代表者：大塚 浩文

資本金：600 万円

事業内容：IT・DX 関連、IT 人材育成関連

HP：<https://www.jcc-ltd.com/>

つながるワークス：<https://tworkspi.com/>

DX 学校 岡山 J&C 校：<https://www.jcc-ltd.com/dx-school/>



入居企業紹介 合同会社真庭ネットエンジニアリング

【会社概要】

弊社は岡山県真庭市で起業した情報システムのエンジニアリング会社です。

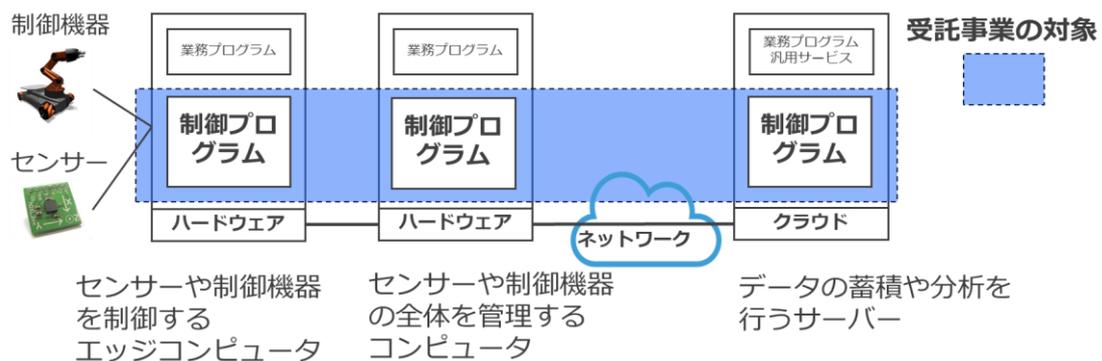
- (1) ネットワークとコンピュータを活用して、人と人、人と物、人と企業をつなぎ地域差を無くし、地域の産業と未来に貢献する情報システムの開発に取り組んでいます。
- (2) 農業や林業などに適用する情報システムでは、カメラから収集した画像の解析やセンサーから収集したデータの蓄積と分析が必要であり、自動化には AI との連携も必要です。これらの情報システムの開発には、先進的な技術が必要です。研究開発を通して理学部や工学部系の学生が集まり、活躍できる環境作りに取り組んでいます。

【事業内容】

情報システムの基盤システムの受託開発を中心として事業を進めています。

- (1) 受託事業の内容を以下に記載します。
 - ① 情報システムの業務プログラムを実行するために必要なネットワークシステム構築や制御プログラムの受託開発（下図参照）。
 - ② 情報システムの構築支援（システムアーキテクチャ設計やベンダとの調整等）。

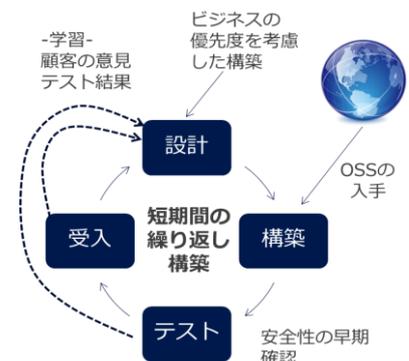
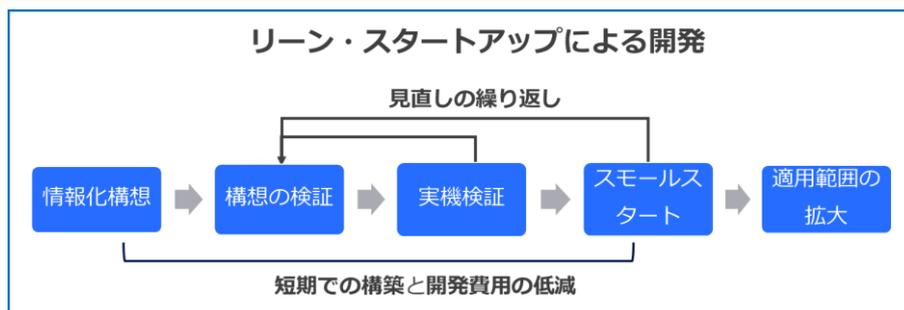
情報システムの構成と受託事業の対象



- (2) 情報システムの開発では、AI の活用等、情報システムの構築技術の変化に対応できるように、下記の方針で開発を進めています。

- ① オープンソースソフトウェア (OSS) の活用。
- ② リーン・スタートアップ手法による開発。

「リーン・スタートアップ」(lean startup) は、アメリカの起業家エリック・リース氏が 2008 年に提唱した起業や新規事業などの立ち上げ (スタートアップ) のためのマネジメント手法のことです。この手法をシステム開発の手法として参考にしています。



入居企業紹介 合同会社真庭ネットエンジニアリング

【研究開発】

受託事業と並行して、下記の研究開発を進めています。

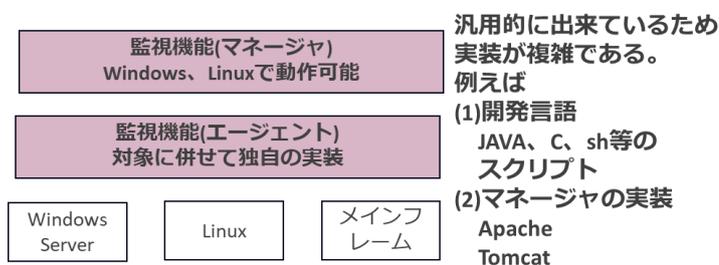
(1) 運用管理システムの研究開発

受託システムの運用で利用する運用管理システムの研究開発を進めています。

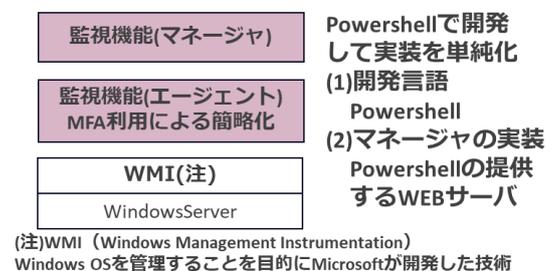
- 汎用的な運用管理システムは多数存在しますが、システムのリソースやハードウェア等の障害ログの監視を対象としており、システム運用エンジニア向けの製品と考えます。
- 弊社で開発を進めている運用管理システムは、業務アプリケーションの監視を対象とし、業務サービスの提供状況をビジュアルに表示するツールです。受託開発している情報システムのグラフィックパネル上に稼働状況を表示するために利用します。

運用管理システムは、各種のシステム開発でカスタマイズして利用できるように、オープンソースソフトウェアとして開発しています。

従来のシステム監視ツール



研究する運用管理システム

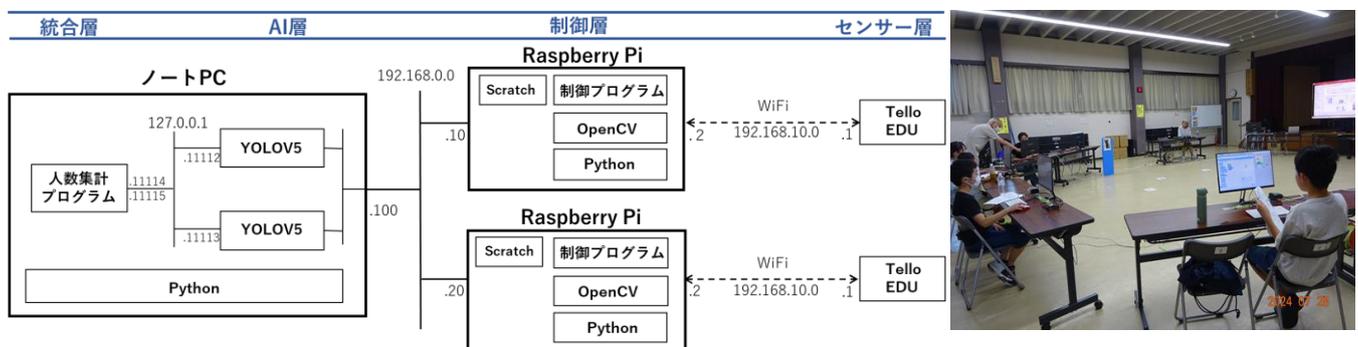


(2) 教育システムの開発

情報通信技術の様な技術が、どのように未来社会を創造していくか実感できるような情報教育教材の研究開発を進めています。

- 教材として利用できるように、低価格の機器を利用するとともに、ロボット制御や AI の利用体験ができるような機器やオープンソースソフトウェアを利用して開発を進めています。
- 社会の中で情報システムがどのように活用できるかを体験できるシステムとして、開発を進めています。情報教育の教材であると同時にドローン運用の実証研究用のフレームワークとしても利用できると考えています。

開発中のシステムの構成、および開発した教育システムを利用した学習会の様子を以下に記載します。



合同会社真庭ネットエンジニアリング

住所：岡山県岡山市北区芳賀 5303 ORIC 311 号室

TEL：0867-45-0329

代表：武田 公香